

第5項 恐喝に対する意識

人を脅してお金や物を取り上げること（恐喝）に対する意識について、『人をおどしてお金や物を取り上げることはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、人を脅してお金や物を取り上げることはいけないと「全く思わない」と回答した者は1.9%、「あまり思わない」と回答した者は1.0%、「ややそう思う」と回答した者は10.7%、「とてもそう思う」と回答した者は83.6%であった（図2-2-5）。これらより、ほとんどの者が、人を脅してお金や物を取り上げるのはいけないことであると考えていることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に3.7%、1.6%、女子では順に0.6%、0.6%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に13.0%、76.4%、女子では順に9.0%、88.7%であった。男女を比較すると、女子の方がより恐喝をいけないことと考えていることが明らかになった

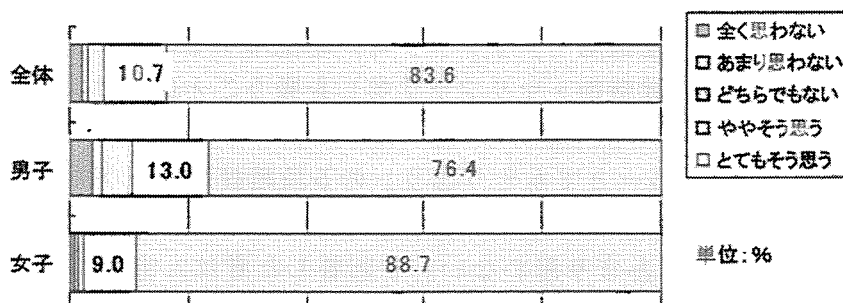


図2-2-5 恐喝に対する意識

第6項 暴行に対する意識

人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせることに対する意識について、『人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせることはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせることはいけないと「全く思わない」と回答した者は2.6%、「あまり思わない」と回答した者は3.4%、「ややそう思う」と回答した者は23.5%、「とてもそう思う」と回答した者は60.2%であった（図2-2-6）。これらより、ほとんどの者が、人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせることはいけないことであると考えていることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に4.9%、6.9%、女子では順に0.9%、0.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に27.2%、45.1%、女子では順に20.8%、71.1%であった。男女を比較すると、女子の方がより人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせるのはいけないことと考えており、男子では約1割の者があまりいけないとは考えていないことが明らかになった

は順に27.2%、45.1%、女子では順に20.8%、71.1%であった。男女を比較すると、女子の方がより人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせるのはいけないことと考えており、男子では約1割の者があまりいけないとは考えていないことが明らかになった

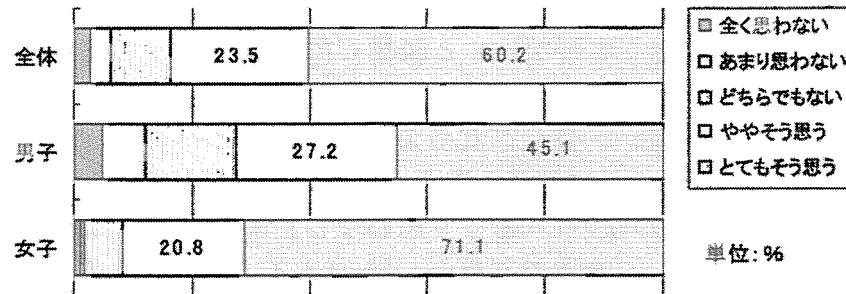


図2-2-6 暴行に対する意識

第7項 薬物乱用に対する意識

シンナーやドラッグ（覚醒剤・マリファナ等）を乱用することに対する意識について、『シンナーやドラッグ（覚醒剤・マリファナ等）を吸うことはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、シンナーやドラッグ（覚醒剤・マリファナ等）を吸うことはいけないと「全く思わない」と回答した者は3.0%、「あまり思わない」と回答した者は2.9%、「ややそう思う」と回答した者は9.6%、「とてもそう思う」と回答した者は80.5%であった（図2-2-7）。これらより、ほとんどの者が、シンナーやドラッグ（覚醒剤・マリファナ等）を吸うことはいけないことであると考えていることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に6.1%、4.9%、女子では順に0.9%、1.5%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に8.9%、74.5%、女子では順に10.2%、84.9%であった。男女を比較すると、女子の方がよりシンナーやドラッグを吸うことをいけないことと考えており、男子では約1割の者があまりいけないとは考えていないことが明らかになった

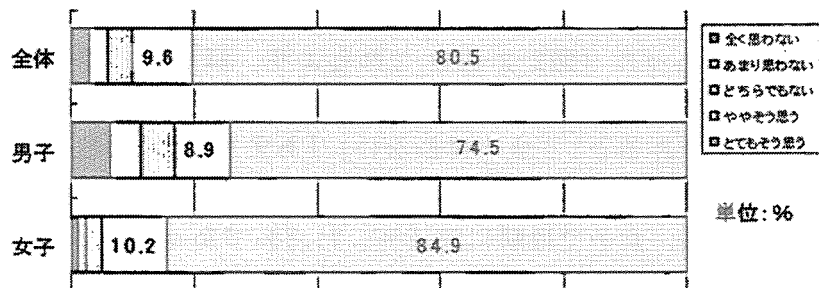


図2-2-7 薬物乱用に対する意識

第8項 性行為を伴わない援助交際に対する意識

お茶やデート、カラオケなどまでの援助交際に対する意識について、『お茶やデート、カラオケなどまでの援助交際をすることはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、お茶やデート、カラオケなどまでの援助交際をすることはいけないと「全く思わない」と回答した者は9.4%、「あまり思わない」と回答した者は14.8%、「ややそう思う」と回答した者は24.5%、「とてもそう思う」と回答した者は31.8%であった（図2-2-8）。これらより、約半数の者はお茶やデート、カラオケなどまでの援助交際をすることはいけないことであると考えているが、約2割の者はあまりいけないことだとは思っていないことが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に17.1%、13.9%、女子では順に3.8%、15.5%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に24.1%、22.9%、女子では順に24.8%、38.2%であった。男女を比較すると、女子の方がより性的行為を含まない援助交際をいけないことと考えているが、男子では約3割、女子では約2割の者があまりいけないとは考えていないことが明らかになった。

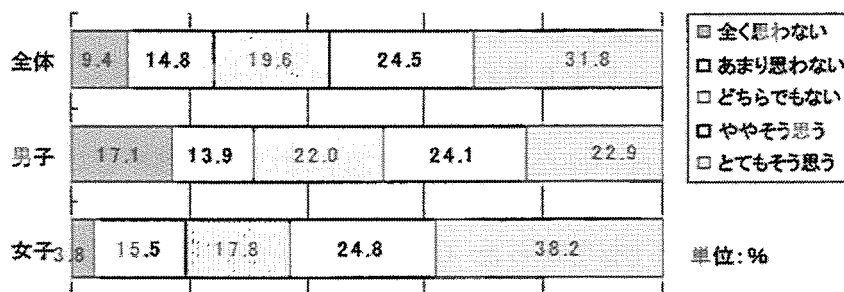


図2-2-8 性行為を伴わない援助交際に対する意識

第9項 性行為を伴う援助交際に対する意識

キスやセックスなどの性的な行為を含む援助交際に対する意識について、『キスやセックスなどの性的な行為を含む援助交際をすることはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、キスやセックスなどの性的な行為を含む援助交際をすることはいけないと「全く思わない」と回答した者は6.5%、「あまり思わない」と回答した者は5.3%、「ややそう思う」と回答した者は13.1%、「とてもそう思う」と回答した者は59.7%であった（図2-2-9）。これらより、ほとんどの者はキスやセックスなど性的行為を含む援助交際をすることはいけないことであると考えているが、約1割の者はあまりいけないことだとは思っていないことが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に12.3%、8.6%、女子では順に2.3%、2.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に13.6%、44.9%、女子では順に12.8%、70.3%であった。男女を比較す

ると、女子の方がより性行為を伴う援助交際をいけないことと考えており、男子では約2割の者があまりいけないとは考えていないことが明らかになった。

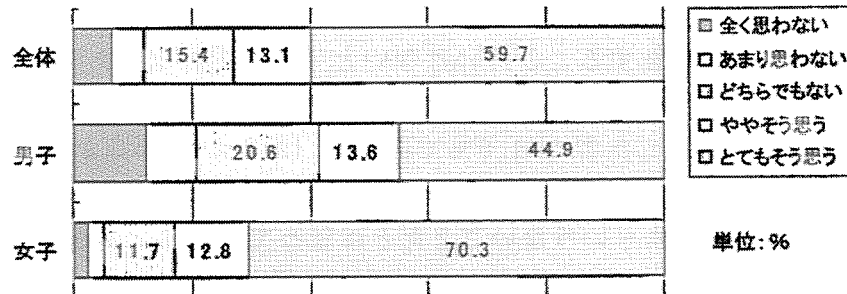


図2-2-9 性行為を伴う援助交際に対する意識

第10項 性的行為の強要に対する意識

相手の意志に関係なく、性的行為を強要することに対する意識について、『相手の意志に関係なく、性的行為を強要することはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1 = 全く思わない」「2 = あまり思わない」「3 = どちらでもない」「4 = ややそう思う」「5 = とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、相手の意志に関係なく、性的行為を強要することはいけないと「全く思わない」と回答した者は3.1%、「あまり思わない」と回答した者は1.5%、「ややそう思う」と回答した者は18.1%、「とてもそう思う」と回答した者は68.6%であった（図2-2-10）。これらより、ほとんどの者が、相手の意志に関係なく性的行為を強要することはいけないことであると考えていることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に5.7%、2.9%、女子では順に1.2%、0.6%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に17.6%、66.5%、女子では順に18.5%、70.1%であった。男女を比較すると、女子の方がより相手の意志に関係なく性的行為を強要するのはいけないことと考えていることが明らかになった。

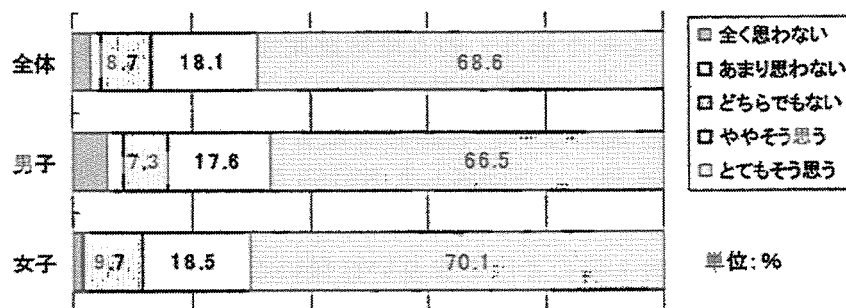


図2-2-10 性行為の強要に対する意識